◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

　岐阜大学地域交流協力会

　　　協力会通信（第104号：2024/3/21）

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

協力会通信は、岐阜大学地域交流協力会の会員の皆様でMailアドレスを登録された会員に配信させて頂いています。ぜひ、皆様の会社や団体の中に展開頂き、岐阜大学との産学官連携活動の活性化に有効活用頂ければ幸いに存じます。

なお、配信先の変更や中止をご希望の方は事務局にご連絡下さい。

(Mail：ccr-jimu@t.gifu-u.ac.jp)

**◯目次**

1. コラム「ひび是好日」Vol.22：祝・北陸新幹線敦賀延伸！
2. 2024年度実践データサイエンティスト育成プログラム・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム
3. 「Meet up Chubu vol.36（3/28）先端材料 in Tokai Open Innovation Complex 岐阜サイト」のご案内

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

**1.コラム「ひび是好日」Vol.22：祝・北陸新幹線敦賀延伸！**

3月16日、福井県民待望の北陸新幹線がついに敦賀まで延伸したという事で、私もお祝いムードを味わいたく開業初日にJR敦賀駅に足を運びました。

福井県内でも敦賀は岐阜から近く、時々遊びに行きますが、駅から敦賀港まで約2㎞続く商店街は、地方都市のご多分に漏れず多くの店がシャッターを下ろしていて、一抹の寂しさを感じていました。北陸新幹線はそんな敦賀のカンフル剤にきっとなるだろうと期待をしています。

今まで、地形の関係で西側にしか入口が無かった敦賀駅に新たに新幹線口（東口）も完成しており、記念入場券で入った3F建ての建造物は12両編成の新幹線4本がすっぽりと収まって風雪をしのげるという巨大さ！天井の高さもあり圧倒されました。時代背景もあるので、比較する意味は無いと思いつつも、岐阜羽島駅との施設差を痛感。

当日、表玄関である西口には、敦賀と縁のある都市の観光PRテントがずらっと並び、多くの人が街中を行きかう様は、大陸への玄関口であった往時の敦賀を彷彿とさせるものがありました。

京都延伸の着工時期すら未定の今、当面は北陸新幹線の終着駅としての役割を果たす敦賀駅の活気が持続することを、敦賀好きの私は願っています。是非皆さんも足を運び、そして名物のソースカツ丼に舌鼓を打ってください。

※このコラムに対する皆様からのご意見、ご感想、ご叱責そして各種情報もお待ちしています。

Mail：ccr-jimu@t.gifu-u.ac.jp

1. **2024年度実践データサイエンティスト育成プログラム****・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム**

超スマート社会のデータサイエンティストに必要な3要素（実世界データ知識、ツールの活用スキル、異分野との協業マインド）の育成を目的として、実践データサイエンティスト育成プログラム・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラムを開講します。

本プログラムでは、社会人・他大学・異分野の履修生とチームを組み、企業や自治体から提供される実データを用いた課題をグループワークで解決する「実世界データ演習」を実施。また、実世界データ演習の取組に必要な能力を養うための講義科目を開講。本プログラムの修了者には「修了証」を授与します。

■イベント名称:

【2024年度実践データサイエンティスト育成プログラム・モビリティ分野における実践DX人材育成リカレント教育プログラム】〜履修生・課題募集合同説明会〜

■イベント案内Webサイト\*

準備出来次第ポスターを掲載します。

https://www.mds.nagoya-u.ac.jp/programs

■日時：2024年4月9日（火）17:00〜19:00

説明会当日の様子は録画し、HPにて後日公開予定です。

■開催形態：オンライン（Microsoft Teams）

■対象者：名古屋大学大学院生、社会人

■参加申込：

https://forms.gle/HaUXVmpzHhtW2smW9

お申し込みいただくと、参加用接続リンクが表示されます。

■お問合せ先：名古屋大学 数理・データ科学教育研究センター

お問い合わせフォーム:

https://forms.office.com/r/bdKVF2rFt5

1. **「Meet up Chubu vol.36（3/28）先端材料 in Tokai Open Innovation Complex 岐阜サイト」のご案内**

Meet up Chubuは、毎月第２第４木曜日に開催する「共同研究、新事業展開に向けた協業先探索」を目的としたイベントプラットフォームです。

大学、企業、スタートアップなど、協業先探索を希望する多様な登壇者が、自らの取組や協業者に求めるニーズ・シーズを通じ、中部地域発の産学連携プロジェクトが

次々と生まれることを目指しています。

また、ここで生まれた連携プロジェクトは、産学官からなる各種支援により社会実装の加速を目指しています。皆様の御参加をお待ちしています。

今回は、東海国立大学機構岐阜大学に設置された地域の産学連携オープンイノベーション拠点「Tokai Open Innovation Complex岐阜サイト」にて、拠点紹介も含め開催いたします。

■日時：2024年3月28日（木）15:30 ～17:00

■場所：Tokai Open Innovation Complex 岐阜サイト 1Fプレゼンテーションエリア　　　　　　　（岐阜県岐阜市柳戸１－１）/オンライン（Microsoft Teams）

■定員：会場50名程度（先着順）/オンライン上限なし

■参加費：無料

■対象：共同研究や新事業展開など協業先探索にご関心のある方

■申込締切：2024年3月27日（水）16:00

■主催：中部経済産業局、中部経済連合会

■共催：岐阜大学

■申込はこちら：https://www.chubu.meti.go.jp/b35innovation/meetupchubu/event/vol36.html

■プログラム：

●「Tokai Open Innovation Complex（TOIC）ご紹介」

　岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部　特任教授　本田　宗央　氏

●「TOIC館内ご紹介」

　岐阜大学学術研究・産学官連携推進本部　リサーチ・アドミニストレータ　豊川　真美　氏

●「炭素材料の力で‘脱炭素’社会に貢献」

　岐阜大学工学部　化学・生命工学科　准教授　兼　株式会社fff fortississimo 代表取締役CEO　入澤　寿平　氏

●「粉の魅力を引き出す粉体技術　～粉にまつわるお困りごとを教えてください！～」

　岐阜大学工学部　化学・生命工学科　兼　東北大学 多元物質科学研究所　准教授　髙井　千加　氏

○WEBサイトはこちら：https://www.chubu.meti.go.jp/b35innovation/meetupchubu/index.html

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

　岐阜大学への技術相談、共同研究等のご相談は下記にお気軽にご連絡下さい。

　 東海国立大学機構 岐阜大学

　 学術研究・産学官連携推進本部 産学官連携推進部門

　 〒501-1193　岐阜市柳戸1 番1

　 TEL：058-293-2025　FAX：058-293-2022

　 Mail：sangaku@t.gifu-u.ac.jp

　 HP ：https://ari.gifu-u.ac.jp/

＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊＊

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆

岐阜大学地域交流協力会に対するご意見、感想、質問、情報等をお寄せ下さい。

　　岐阜大学地域交流協力会　事務局　日比・武藤

　　〒501-1193　岐阜市柳戸1 番1

　　（岐阜大学　学術研究・産学官連携推進本部内）

　　TEL：058-293-3187　FAX：058-293-2032

　　Mail：ccr-jimu@t.gifu-u.ac.jp

◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆◇◆